

1

$\triangle OAB$ において、 $\overrightarrow{OA}=\vec{a}$ 、 $\overrightarrow{OB}=\vec{b}$ とする。辺 OA を $3:2$ に内分する点を C 、辺 OB を $3:4$ に内分する点を D 、線分 AD と BC との交点を P とし、直線 OP と辺 AB との交点を Q とする。次のベクトルを \vec{a} 、 \vec{b} を用いて表せ。

- (1) \overrightarrow{OP}
- (2) \overrightarrow{OQ}

2

$\triangle ABC$ において、 $AB=2, AC=3, \angle A=60^\circ, \overrightarrow{AB}=\vec{b}, \overrightarrow{AC}=\vec{c}$ とする。このとき、 $\triangle ABC$ の外心を O とし、 \overrightarrow{AO} を \vec{b} と \vec{c} を用いて表せ。

3

平行四辺形 $ABCD$ において、対角線 BD を $3:4$ に内分する点を E とし、点 F は辺 CD の延長上にあつて $CD=3DF$ を満たし、直線 AE と直線 CD の交点を G とする。

$\overrightarrow{AB}=\vec{b}, \overrightarrow{AD}=\vec{d}$ とおくと

- (1) \overrightarrow{AE} と \overrightarrow{AF} を \vec{b} と \vec{d} を用いて表せ。
- (2) \overrightarrow{AG} を \vec{b} と \vec{d} を用いて表せ。
- (3) 直線 AG と直線 BF が垂直のとき、 $AB:AD$ を求めよ。